

## 日本における革新的材料の創出と社会課題の解決を加速

### 我が国の強みを背景に材料研究の手法を革新

#### データ駆動型研究の三要素を革新

##### データをつかう Ver. 2.0

- 試行・経験型の研究手法に加え、データ駆動型の研究手法を活用した研究へ
- 個人のデータに加え、大規模な共用データを活用した研究へ

##### データをつくる Ver. 2.0

- 個々の研究設備に加え、先端共用設備を活用した大規模・高品質なデータの創出へ
- 従来型の実験に加え、自動・自律実験等を活用した大規模・高品質なデータの創出へ

##### データをためる Ver. 2.0

- 個人による局所的なデータ蓄積に加え、誰でも利用可能となる全国規模のデータ蓄積へ
- 共通的・効率的なデータマネジメントへ
- 公知データの収集に加え、日々のワーキングデータの収集へ



**Ver. 2.0を実装したマテリアルDXプラットフォームを通して、  
全国の研究者がデータ駆動型研究手法を活用し成果創出を加速**

# マテリアルDXプラットフォームの目指すべき姿

## 日本における革新的材料の創出と社会課題の解決を加速

全国の研究者によるデータ駆動型研究手法を活用した成果の創出

**材料分野のプラットフォームユーザ**  
プラットフォームの三事業、大学・研究機関、産業界の研究者 等

**材料分野以外のプラットフォームユーザ**  
データサイエンティスト 等

